

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハナバコ		
○保護者評価実施期間	R7年 2月 20日		R7年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	R7年 2月 20日		R7年 3月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	月に2～3回クッキングを行っている。→五感が鍛えられるほか、集中力や思考力も高められるメリットもある。	匂い等を嗅がせたりして、五感を鍛えていけるように取り組んでいます。 学んだことを両親に話をし、自宅でも親子クッキングをしてほしいと伝えている。	「食」にたいしてもっと関心を持ってもらえるように、野菜の作り方等の生産の部分も伝えていきたいと考えています。
2	姉妹店(イロドリ)独自で行っているメソッドを使っている。独自で開発したメソッドなので他施設ではマネできないメリットがある。	子ども達の成長に合わせてプログラム内容を変えている。	いままで以上に姉妹店(イロドリ)ともっと連携を深めより良いメソッドプログラムを提供していきたいと思っています。
3	年齢や発達異なる子ども同士での関わりを持つことができる。	年齢に合わせた役割を提案することで、社会化に向けた取り組みを行っている。	年齢に合わせた振る舞いを身につけられるように、身の回りことへの自立を促す支援を積極的に取り入れていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ありがたいことに、利用者希望の方が多のですが、退会者の方も少ないため空きが無く、支援が必要と思われるお子さん達にご利用していただけない事。	支援を受けれてない子ども達が一人でも減るようにしていきたい。	支援を受けれてない子ども達のためにも、なるべく早く次の店舗を創りたいと考えています。
2	曜日によってスタッフの人数が少ない日がある。	手薄になってしまうので、ちゃんと支援が行き届いているか懸念される。	早急にスタッフの確保をするために、求人媒体などを使ってスタッフ募集の掲載を行っています。
3	保護者様に実際の支援の様子を見ていただく機会が少ない。	支援時の見学体制が整っていない。	イベントなどを通じて、保護者様に支援の様子を見ていただける機会を設ける。